

# 岐阜県代協ニユ

平成28年12月  
vol.261



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

# 『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち まさはる

会長 畦地 正治

アニメやSF映画に出てくるような未来の話と思われていた車の自動運転が現実的な段階に入ってきたようです。日本でも2025年頃には完全自動運転が実現する可能性が高いといわれています。

自動運転社会では、運転時の負担を軽減し、交通事故の減少や高齢ドライバーによる暴走事故や飲酒事故を一掃できる。渋滞が緩和され、空いている駐車スペースをシステムが検索し、自動的に駐車スペースに移動し駐車してくれる。バスやタクシーの料金も安くなるなどの期待の声があります。

自動運転のメリットは非常に多いものの、デメリットや問題や死角も山のようであり、まだまだ実用化までの課題は多いようです

飛び出してきた物に対する反応はどうなるのでしょうか、飛び出してくる小さな子どもと散歩中に逃げ出した大型犬を区別できるのでしょうか？

路肩にある手を挙げて子どもの人形と横断歩道で待つ小学生を区別して譲るのでしょうか？

また、システムが事故を不可避と判断した場合のコース選択はいったいどうなるのでしょうか。どのコースをたどったとしても、何らかの被害が避けられない場合、どんな判断を下すのでしょうか？

例えば右に行けば人を一人、左だと多数の被害者が発生するとした場合、ソフトは人をはねるとわかっていて右にハンドルを切ることになるのでしょうか？ 道徳的問題と絡み、非常に複雑な問題となりそうです。

11月2日には国土交通省で自動運転車が事故を起こした場合、損害賠償責任の所在がどうなるのかについて議論する有識者研究会の初会合が開かれたそうです。今後の自動運転の進展・普及の動向、これに向けた法改正や保険商品開発の動向等について私たち代理店も大変気にかかる場所ですが、「完全自動運転」社会の到来は、本質的に本当に明るい未来なのかと疑問に思うこともあります。

さて、今年も残すところあとわずかとなり、ポーッとしていたらあっという間に終わってしまいそうな勢いです。そんな慌ただしい年末の恒例行事、「今年の漢字」が発表されると毎年一年を振り返るとともにもう終わってしまうのだなあという気分になります。

今年の漢字は【金】に決定されました。リオ五輪での多くの【金】メダル獲得、イチロー選手メジャー通算3000本安打の【金】字塔、知事の政治資【金】問題、マイナス【金】利導入、ピコ太郎の【金】色衣装、トランプ次期大統領の【金】髪・・・などが主な理由とされていますが、個人的な感想を言えば、毎年【金】でも問題ないような気はします。

そして、私個人の今年の漢字は【忙】でしょうか。岐阜県代協会長に就任させていただきこともあり、公私共にとにかく忙しい毎日の一年でした。正確に言えば半年ですが・・・

この「忙」という字は、「心(りっしんべん)」と「亡」で構成され、あれこれと追われて、他のものに心を奪われ、心がまともに存在せず、心ここにあらずという状態です。

しかしよくよく考えると、振り返ってみてもこれからも、結局、人生ずっと「忙」のような気がします。

自身、これからの人生を惑わず慌てないために、どう過ごすか、あれこれ思い巡らせ、また「忙」となる年の瀬です。みなさん、よいお年をお迎え下さい。



1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・中さんの保険諸国漫遊記 (128)	①
2 p・・・スケジュール／事務局より	9 p・・・	②
3 p・・・日本代協報告①	10 p・・・	③
4 p・・・支部活動報告①	11 p・・・『街道シリーズ』(中山道 52) 松尾	一
5 p・・・支部活動報告②	12 p・・・提携事業者広告掲載①	
6 p・・・委員会報告	13 p・・・提携事業者広告掲載②	
7 p・・・代理店紹介 (飛騨支部)	14 p・・・提携事業者広告掲載③	
	15 p・・・会員投稿	

## スケジュール/事務局より

### ～ スケジュール ～

日付	主催	行事・議題・内容など	開催場所
12 6 火	岐阜	役員会(17:30～)	馬喰一代 神田店
6 火	岐阜	夜の合同ブロック会(18:30～)	馬喰一代 神田店
7 水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
8 木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
9 金	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター
9 金	CSR	委員会(未定)	赤べこ
13 火	中濃	例会・勉強会(10:30～)	太田宿
13 火	飛騨	例会(13:30～)	損保ジャパン日本興亜高山支社
1 11 水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
12 木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
13 金	中濃	新年会(18:00～)	昇月
17 火	県代協	賀詞交歓会(18:00～)	グランヴェール岐山
17 火	岐阜	役員会(17:00～)	グランヴェール岐山
20 金	西濃	新年会(18:00～)	一天張
20 金	飛騨	新年会(18:30～)	脇陣
2 8 水	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)

### ～ 広報機関誌委員会 & 事務局より ～

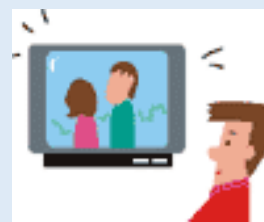
#### ● 岐阜県代協事務局 年末、年始の営業日について

年末 平成28年12月29日(木) 午前まで 年始 平成29年1月6日(金) より  
ご迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願い申し上げます。

< 急用の方は 090-3568-0415 森 まで >

#### ● 岐阜県代協CM放送について

昨年と同様に「保険を選ぶ前に代理店を選ぶ」というキャッチフレーズを活用し、代協会員の優位性をアピールしていくための対外広報活動として、12月よりぎふチャン(岐阜放送)にてCMを放映いたします。来年3月までのアトランダム放送となりますが、ゴールデンタイムの水曜エンタ、所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ、出没!アド街ック天国などや朝のニュースモーニングサテライト他の時間帯にCM放映されます。是非ご覧ください。(放映日につきましては事務局までお尋ねください)



岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)

## 日本代協新キャラクター

### 森の賢者“ふうた”誕生！！

一般社団法人日本損害保険代理業協会は、損害保険代理店の役割や代協の活動を消費者に広く知っていただくため、フクロウをモチーフにした森の賢者“ふうた”を日本代協の新キャラクターとしてデザインしました。今後、消費者と代協会員をつなぐ日本代協のキャラクターとして、「ぼうさい探検隊の日本代協参加賞」や日本代協のホームページ、交通安全や地震保険等の街頭啓発活動、公開セミナーなどでPRしていきます。

#### 【プロフィール】

名前	・森の賢者“ふうた”
性別	・オス
年齢	・不明
性格	・正義感が強く勉強熱心 ・周りに困っている人を見るとほっとけない
使命	・消費者のみなさんに保険の大切さを知ってもらうこと ・代理店のみなさんのさらなる資質向上に努めること
好きな言葉	・安心・安全



岐阜県代協の略称名を入れたデザインデータは、代協事務局ございます。  
また、“ふうた”グッズ(①デザインバックパネル、②のぼり、③スタッフジャンパー、④ウエットティッシュ、⑤名刺用キャラクターシール⑥パイロット・フリクション(0.5mm・黒))購入できます。  
詳しくは県代協事務局までお尋ねください。

#### ★「子ども 110 番の保険代理店」の推進を全国で展開します。

一般社団法人日本損害保険代理業協会と全国 47 都道府県損害保険代理業協会は、助けを求めてきた子供を保護し、学校・警察等へ連絡する地域ぐるみで子供を守るボランティア活動を展開します。

これまでも代協会員が自主的に「子ども 110 番の家」の活動を実施していましたが、日本代協と 47 都道府県代協が組織的に取り組み、代協会員が警察・地域住民・学校関係者などと相互に連携し、地域のリスクアドバイザーとして、「子供たちが安全に暮らせる環境づくり」をより一層、支えていきたいと考えています。

全国でこの取り組みを展開するにあたり、「子ども 110 番の家」に登録した会員には、日本代協の新キャラクター『森の賢者“ふうた”』をデザインしたステッカー「子ども 110 番の保険代理店」を代協会員の事務所等に掲示していきます。

(日本代協HPより)



# 支部活動報告

## 【岐阜支部12月役員会報告】

開催日時 : 平成28年12月6日(火) 17:30～ 開催場所 : 馬喰一代  
参加者数 : 10/16名 報告者名 : 井戸貴之

### 《議題》

#### ①2月セミナー開催予定について

セミナーを開催の予定ですが、今年は生保営業の話題が続いたので別の議題にするつもりです。また、中濃支部と合同で行う予定もしております。最寄りの支部の会員の方はぜひご参加いただきたいと思っております。

#### ②県代協より報告

1月に献血キャンペーンがあります。献血できる方はぜひお願いしたいです。代協で献血した事が分かるようにコードがあるそうです。お問い合わせは事務局まで。

※次回役員会 平成29年 1月17日(火) 17:00より グランヴェール岐山にて

## 【岐阜支部大忘年会開催報告】

開催日時 : 平成28年12月6日(火) 18:30～  
開催場所 : 馬喰一代 参加者数 : 50名

今年1年の疲れを癒すべく、大人数で大変盛り上がりました。ご参加いただきました会員の皆様、保険会社の社員の方々、賛助会員の皆様、本年も大変 お世話になりました。引き続き来年も岐阜支部を盛り上げていきますので何卒ご協力の方よろしくお願い致します。

## 【西濃支部12月例会報告】

開催日時 : 平成28年12月7日(水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」  
参加者数 : 15名 報告者名 : 中河 美智彦

### 《議題》

#### ①支部研修旅行報告 11月13日(日)～14日(月)

#### ②「代理店賠償セミナー」の参加御礼

③委員会 企画環境・・・ レンタルバイク(代車)のご案内 マジオドライビングスクール  
富士火災扱いによる商工会議所団体割引と扱い損保商品  
・教育・・・「損害保険トータルプランナー」の更新試験の案内・・・12月末日まで

#### ④県代協・・・「代理店賠償セミナー」参加の御礼

(会場(メディアコスモス)の携帯圏外の問題指摘あり)  
賀詞交歓会のご案内 平成29年1月17日(火)  
18:00～「グランヴェール岐山」

#### ⑤その他・・・西濃支部新年会 平成29年1月20日(金) 18:00～ 大垣「一天張支店」

※次回例会:平成29年1月11日(水) 11:30～ 大垣「五右衛門」

## 【中濃支部12月例会・勉強会報告】

開催日時 : 平成28年12月3日(火) 10:30～ 開催場所 : 太田宿  
参加者数 : 12名(出席率38%) 報告者名 : 福地 誉

### 《議題》委員会・・・ ①企画環境と組織・・・11月の代理店賠償セミナーについて、ならびに2月の新入会員増強キャンペーンについて

#### ②CSR・・・こども110番、消費者団体との懇談会について。

#### ③広報機関誌・・・テレビコマーシャル、来年2月のトータルプランナーの新聞広告掲載について。

#### ④支部の新年会を1月13日(金)18時より、美濃加茂市の昇月にて行います。

皆様のご参加お待ちしております。

#### ⑤1月17日(火)ホテルグランヴェール岐山にて18時より、賀詞交歓会が行われます。

※次回例会・勉強会 平成28年12月13日(火) 10:30～ 中山道会館太田宿にて

### 【東濃支部 12月例会報告】

開催日時 : 平成28年12月8日(木) 11:30～

参加者数 : 10名

開催場所 : みわ屋

報告者名 : 安江 努

《議題》

①支部長挨拶・・賀詞交歓会参加のお願い。

②委員会報告・・・教育 トータルプランナー資格更新の確認

・組織 会員増強について

・企画環境 代理店セミナーの報告と感想

・広報 トータルプランナー中日新聞広告掲載日 平成29年2月24日

・CSR 使用済み切手の回収、地震保険普及キャンペーンについて

※次回例会予定 1月12日(木) 11:30～ みわ屋にて

### 【飛騨支部 12月役員会、例会報告】

開催日時 : 平成28年12月13日(火) 13:30～

参加者数 : 11名(役員 9会員 2名)

開催場所 : 損保ジャパン日本興亜

報告者名 : 清水 公男

《協議事項及び連絡事項》

・賀詞交歓会(1/17)について参加呼びかけ

・提携弁護士依頼について

・日本代協コンベンション参加報告

《委員会報告》

教育・・トータルプランナー更新状況について、来期コンサルティングコース受講推進

企画環境・・代理店賠償セミナー参加御礼

組織・・会員増強キャンペーンについて

CSR・・献血キャンペーンの件、消費者団体情報交換会報告、地震保険キャンペーン(3/7)か(3/14)のヒダホテルと市役所予定

広報機関誌・・トータルプランナー中日新聞掲載について、テレビCM放送について12/20～3/20迄

※ 次回開催予定 2月14日(火) 13:30～ 損保ジャパン日本興亜高山支社3F

## 委員会報告

### 【CSR委員会】 ★献血協力をお願い

本年末にあたりCSR委員会事業の一つであります献血へのご協力をお願いを申し上げます。

赤十字血液センターによると寒さのために外出を控えることや、献血者自身が風邪などを引いたりして体調を崩すことが多いため、毎年冬の時期から春先まで献血者数が減少する傾向にあるとされています。また年末年始や年度替わりの時期にさしかかるため、学校や企業、団体などの協力も得られにくくなることも要因の一つとされています。

さらにこれからのインフルエンザの流行期によって、血液の確保が困難であることが予想されるとの事です。

こうした状況下でも、輸血用血液を必要としている患者さんの数は通常と変わりありません。助け合い、思いやりのところは献血で広がります。会員皆様のご協力をお願い申し上げます。



代協ニュースを郵送の会員皆様には岐阜県赤十字血液センター献血のお願いチラシを同封させていただきますので裏面にあります献血協力申込用紙にご記入の上、献血会場受付スタッフの方にお渡しください。またメール配信、ホームページにて代協ニュースをご覧の会員のみなさまは

**岐阜県損害保険代理業協会 団体コード28-02303**

を受付スタッフの方にお伝えください。

(CSR委員会 松山 和由、高橋 励)

## 【企画環境委員会】 ★代理店賠償セミナー開催報告

11月22日（火）ぎふメディアコスモス「みんなのホール」にて、参加者192名（代協会員 127名、非会員代理店 30名、保険会社社員 35名）のご参加をいただき代理店賠償セミナーを開催いたしました。反省点といたしましてはアンケート調査を実施しなかったこと。また、良好点は案内チラシを4,500枚作成し、各保険会社の支社に直接持ち込む方式で募集を行ったところ、会場定員200名のところ、ほぼ満席となる参加者を集めることができ、参加者の15%を超える30名が非会員であったことです。聴講者の反応として参加者の半数強が初めての聴講であり、業法改正によるものと考えられる意識の変化を感じた。セミナー途中の休憩後も退席者がほとんど出ず、熱心に受講をされていた。参加者数名に話を聞いたところ、初めてだったがこのようなセミナーが聞けて良かったとの感想があった。前回同様組織委員会と共同開催で行い、この後会員拡大につなげていく予定です。

（報告者 企画環境委員長 水野 一利）



## 【教育委員会】

★損害保険大学課程 コンサルティングコース（2017年4月～2018年3月コース）  
申込受付中（2016年12月1日～2017年2月17日）です。

損害保険大学課程は「お客様から選ばれる募集人」を育成する教育制度です。「損害保険一般試験」を合格した募集人の皆様のさらなるステップアップを目指して実施されていますので、ぜひ皆様の受講をお願いいたします。

詳しくは日本損害保険協会ホームページ損害保険大学課程より確認できます。または岐阜県代協教育委員、事務局までご連絡いただければ、教育プログラム募集要項をお送りいたします。

（報告者 教育委員長 山谷 庸二）

## ★平成29年 賀詞交歓会 開催案内★

既にFAXにてご案内申し上げましたが、下記の通り平成29年賀詞交歓会を開催いたします。保険会社各社、賛助会員の皆様、会員の皆様のご出席を賜り、29年のスタートにいたしたいと存じますので、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日時：平成29年 1月17日(火) 18:00～  
場所：グランヴェール岐山

※なお、ホテル東側にありますレンガ立体駐車場KOYOENパーキングをご利用いただくと駐車料金の割引がございます。  
その際には駐車券を機械処理のためフロントまでお持ち下さい。

# 代理店紹介

## 飛騨支部 株式会社 タカバン

### <代理店名>

株式会社 タカバン

### <所在地>

〒506-0004 岐阜県高山市桐生町3丁目160番地

TEL 0577-32-2617 FAX 0577-32-2662

URL <http://www.takaban1963.com/>

### <代表者>

代表取締役 新井典仁

### <スタッフ>

13名

(男性 9名、

女性 4名)

パート従業員含む



### <取扱保険会社>

損保 損保ジャパン日本興亜株式会社

生保 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命株式会社

### <略歴>

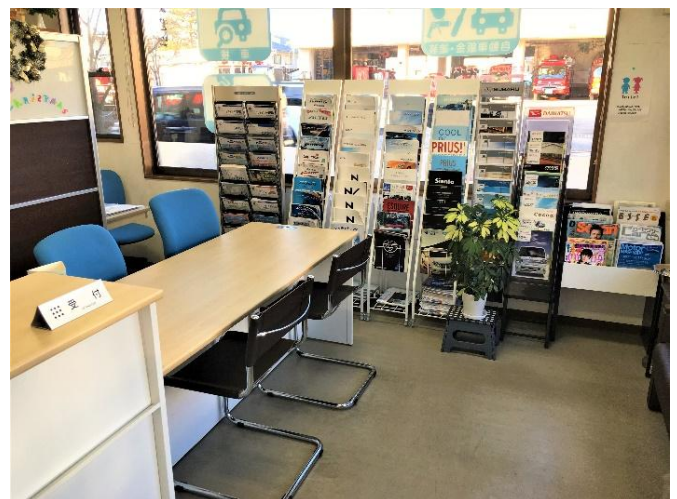
昭和38年 5月 自動車钣金業として創業

平成25年12月 「(株)タカバン」へ社名変更

平成26年 4月 日本興亜損害保険(株)と

代理店委託契約

現在に至る



### <事務所の環境>

事務所は高山消防署の向いにあります。

主に自動車の钣金および整備を行っており、事務所も工場の一部として併設しております。

お客様が少しでも居心地良くして頂けますよう、接客態度や清掃等環境に気を付けております。



## 2016年を振り返る 顧客本位の業務運営念頭に体制整備へ

－マイナス金利、とデジタル化対応など激変環境の年

－リスクマネジメントの視点が肝要に

### ◇シュトーレンで迎えるクリスマス

間もなくクリスマス、街中ではそのセールも目立ってきた。そんな折、銀座で、シュトーレンという焼き菓子を買った。5丁目にあるベルギーチョコレート菓子のピエール・マルコリーニという店でクリスマスを控えたこの時期限定で売り出す焼き菓子だ。ドイツ語ではシュトレンと言い、坑道、トンネルを意味するが、形状が半円柱のトンネルと似ているところからつけられたともいわれる。通常のシュトーレンはドライフルーツ入りのパウンドケーキに粉砂糖をまぶし、雪のように見立てたもので、これをスライス状に切って、お茶とともに食べ、クリスマスを心待ちにしたものだ。この店のものは、チョコレート専門職人（ショコラティエ）よろしく、独特な作り方をし、ドライフルーツを赤ワインに漬け込みそれを練り込んだ独自のカカオの発酵生地で焼き上げ、バターをくぐらせ、熟成させ、粉砂糖を一面にふりかけたものだ。長さ13センチ、高さ4センチとコンパクトなもので、税込み2700円。このため、大人の上品なチョコレート風味の奥深いしっとり濃厚な焼き菓子上がっている。コーヒーや紅茶はもちろんウイスキーにも合う。昨年この時期に知人からいただきシュトーレンのイメージを一変させるほどの感激だった。今回は本店までわざわざ買いに行ったが、生クリームのカリスマケーキはさすがに持て余す年代になってきたので、こうした味わい深い一かけらを毎日少しずつ食べながらクリスマスを待つというのもあるが捨てたものではない。

### ◇インド料理の老舗ナイルレストラン

銀座に出てきたついでに、歌舞伎座を挟んだ向かいの銀座4丁目に1949年からのインド料理の老舗銀座ナイルレストランがある。初代はインド独立の闘士であった方だが、現在はその息子の2代目のナイルさん。ランチ時は、来店客は定番マルチランチ（マルチはヒンズー語の鶏肉）1500円を頼むことになるがすぐに出てくる。ワンプレートに骨付き鶏もも肉を、玉ねぎをベースのカレールーで煮込んだものとマッシュポテト、茹でキャベツ、グリーンピース、ターメリックライスと載せたものが運ばれ、店のスタッフが、骨を外してくれ、プレート上のものを混ぜ込んでいただくのがこの店の流儀だ。辛めのカレールーにはミキサーにかけナイルズ「ギー」という植物性の食用油脂で炒めたものが出てこれがフワフワサラサラでよく調和し、さらにマッシュポテトとターメリックライス、しゃきしゃきキャベツが融合しマイルドで多彩な触感を形作ってくれ、後引きの美味さであった。この老舗が今なお多くの常連客を魅了してやまないのは時代は変われど、その確かな味の伝承にあるのだろう。

### ◇マーケットの潮目の変化感じさせた年

2016年は、改正保険業法施行に伴い保険代理店の主体的な体制整備が求められるとともに、保険会社と代理店の役割と責任が明確化され、製販分離が法的にも確認され、募集・販売チャネルは新たな再編期に入った。金融庁も顧客本位の業務運営を基本とする監督・検査で臨むことを明確にするともに保険業界体質の転換を求めた。またデジタル社会化は、ビジネスモデルの変更を迫り、保険会社、代理店のビジネスの在り方をも今後大きく変える要因となってきた。自然災害も多発し、なかでも4月の熊本地震は神戸・淡路大震災を上回る規模の支払となった。こうした中で、人のネットワーク産業としての代理店経営の在り方も、その社会的な役割を含め改めて問い直された年となった。顧客本位の商品開発へ向け、新リスクの対応など社会的な保険商品開発機運も高まった。マイナス金利の環境下で貯蓄から保障・補償へという局面の大転換が起きている。マーケットの潮目が変わりつつある兆しを予感させるとともに、改めてリスクマネジメント、プロフェッショナルリズムの観点からの代理店の進路選択が問われている。代理店の市場開拓においてこのようなトレンドを踏まえ、代理店も、主として中小法人向けに戦略的な営業を考えるうえで、この点に留意し、リスクマネジメントを重視し、対応力を磨く必要があろう。

### ◇熊本地震が発生、東日本大震災に注ぐ支払規模に

4月14日前震、16日本震（震度7、マグニチュード7.3）と、熊本・大分を中心に九州を断続的に襲った熊本地震は、甚大な被害を出し、地震保険の支払件数は23万6,067件、支払保険金総額は約3,621億円（9月末現在）にのぼった。支払件数、支払保険金ともに阪神・淡路大震災を大きく上回り、東日本大震災に次ぐ規模となった。甚大な被害を受けた熊本城の光景に象徴されるように、改めて地震災害の恐ろしさと備えの大切さを痛感させるところとなった。

地震が全国各地で発生する中で、年々高まってきているとはいえ、世帯加入率は28.8%、火災保険への地震保険付帯率は59.3%（2015年3月末）にとどまっており、地震保険の普及を図る上で、被災時の生活資金の確保を図るという「自らのリスク」への備えとして一層の普及促進が課題となっている。損保協会は、9月5日に「地震保険創設50周年記念フォ

ーラム」を開催し、地震保険の50年の歩みを振り返りながら、家計における地震リスクのマネジメントについて改めて考え、損害保険各社・代理店が一体となって地震保険の普及を進めていくきっかけとした取り組みとして注目された。

#### ◇5月29日、改正保険業法が施行される

5月29日の改正保険業法施行となり、代理店は、コーポレートガバナンス（企業統治）を基本とする新たな事業局面に突入した。製販分離の新ルール環境下では、金融庁が提唱する「顧客本位の業務運営」を基本に、保険会社、代理店とともに、それぞれの役割に応じた能動的、主体的なルール遵守の体制整備を図る必要がある。代理店は、監督当局のスタンスの明確化を意識し、独自に、業務プロセス管理を図れるかが問われている。

中でも店主のセールスパワー中心で展開し、管理面は保険会社に多くを委ねてきた中小規模の代理店で、とりわけ組織化、体制整備状況で立ち遅れも見られるのは懸念材料だ。PDCAを回し、意向把握、苦情、解約・転換、高齢化、内務管理面での的確な対応を図るとともに現状の確認、証拠を残すことなど、組織メンバー丸での業務プロセス管理、体制整備の徹底が問われた年となった。保険代理店も単にミニマムスタンダード（法の求める最低限の基準）をクリアすることで満足することなく、他の代理店の見本となるよう、募集品質、業務品質、経営品質を高めることが顧客の支持を勝ち得る本道なのだという今一度噛みしめて対応することが必要だろう。

#### ◇金融行政方針で「顧客本位の業務運営」へ力点

金融庁は、森金融庁長官の下でフィデューシャリー・デューティ（顧客本位の業務運営）を基本スタンスとした行政方針を打ち出し、2017年度行政基本方針では、形式から実質、過去から未来、部分から全体重視の監督・検査の考え方を打ち出し、単にルールの形式的遵守にとどまらずベストプラクティスを重視した実質的な金融サービスを求めている。こうした方針の下、保険業界慣行にも厳しく鋭いメスが入られている。

こうした中で、金融庁の強い要請を受け、10月から都銀や地銀などは、銀行窓販において特定保険商品（外貨建て商品や変額保険など）の代理店手数料の開示に踏み切った。これは金融商品取引法の適合性原則に基づき、投資信託類似の保険商品にも、顧客に手数料を開示することで、顧客に情報を提供することで比較的高い水準の保険商品の手数料狙いの売り方の是正と手数料水準の引き下げ、顧客への還元を図ろうというものだが、実際は思惑通りに推移しているとはいえない実情だ。

#### ◇金融庁・財務局、代理店モニタリング調査実施

金融庁は、財務局と連携し2016年11月～12月、全国の代理店100店を対象とした施行後の体制整備の現状確認を主眼としたモニタリング調査を実施した。これらの実態把握をもとに、規模や業務特性ごとの代理店検査基準を明確化するとともに、保険会社にも厳格に対処を求めている。

重点項目としては、意向把握・確認義務履行に向けた態勢整備や比較推奨販売などのミニマムスタンダードへの対応（事業経営体として、コーポレートガバナンスの観点からPDCAなどのサイクルがきちんと回しているか、活動履歴・証拠が記録・保存されているか）が中心となろうが、募集ルール上の重要事項の説明・高齢者対応・顧客苦情などの項目をはじめ、乗換・転換・キャンペーン、顧客情報管理、募集手数料の状況、内務監査などがチェックされることとなろう。2017年の年初からは、全国規模で金融庁・財務局を通じ、個別に代理店に検査に入ることで運用実態のチェックを厳格化、問題事案には業務改善を命ずるなどする具体的な動きが出てくるので心したい。

#### ◇生保業界、金品提供の自粛検討へ

金融庁は顧客本位の業務運営というスタンスで、生損保業界の営業体質のチェックに乗り出している。キャンペーン賞品としての海外旅行などや、過大なボーナスコミッションの提供も問題視しており、今後顧客への還元を図る上からも手数料水準の在り方や経費の在り方には厳しいチェックが向けられるものと見られる。

中でも、新規契約加入の際の金券提供をすることは、保険業法300条の特別利益の提供に抵触する恐れがあるところから、生保業界では、金融庁との見当も踏まえ来年度から自粛する方向だ。対象となる金券には図書カード、ビール券、商品券、ギフトカード並びに換金性の高い電子マネー、航空会社のマイレージ、や各種ポイントなども含まれる模様だ。

きっかけとなったのが、KDDIがライフネット生命との間で、4月から「auの生命保険」としてスタートしたauの携帯電話契約者への生保セット割引とポイント付与が法に抵触する恐れがあるのではないかとスキームを変更（リニューアル）し、12月から保険料還付金付きのauの生命保険として、ライフネット生命が提供する還付金に切り替えることとなった。

#### ◇マイナス金利が運用部門直撃、生保商品政策転換へ

2016年の年初から我が国の金融市場におけるマイナス金利が導入され、その影響が長期化することで、保険業界にはボディーブローのように効いてきており、資産運用を伴う保険商品では、すでに次々と収益圧迫要因として売り止めなどの措置が取られるほか、販売にブレーキがかかっている。とりわけ生保ビジネスのこれからの厳しい局面をもたらしたほか、損保でも積立保険の販売を見合わせる会社が相次いだ。

2017年春には生保では、貯蓄性保険の予定利率の引き下げ、保険料引き上げ、さらには手数料見直しなどが予定され、各社とも商品政策、チャネル政策で大胆な発想の転換を求めるところとなっており、代理店への影響は必至だ。

生保においては、厳しい市場環境下で、微温的に対処療法でやりくりし局面転換を待つ経営手法をとるのか、ここで思い切って商品・販売政策を、痛みを伴っても大胆に転換するのか、生保各経営が直面する現実はあまりに厳しいものがある。保障商品重視、継続率重視、質重視の商品・販売政策への転換に大きくかじを切ろうとしている。これはまた、貯蓄性商品に傾斜した販売をしてきた代理店や営業職員にとって試練の時期を迎えることになり、リスクマネジメントの観点からの保障型商品がきちんと販売できるかどうか、今後の生保営業戦線は厳しい環境下におかれることになる。

#### ◇インシュアテックなどへの対応迫られる

「インシュアテック」で保険ビジネスも新たな局面に入りつつある。安全運転マインド醸成を目的に、個々のドライバーの運転特性や走行距離などのデータをベースに個人別保険料算定に反映させるテレマティクス保険、健康増進を目的に、ウェアラブル端末で個人の活動量をデータ化し、その評価を医療保険に反映させようという商品開発の検討が活発化した。また、今後、人が運転にかかわらない完全自動運転車の開発に伴うリスクや法の変化に対応した保険の検討なども課題となっている。このように今後のデジタル化の進展は保険制度の基盤そのものを変えてゆくことは必至だが、どのように展開していくかは予断を許さない。生損保各社ではデジタル化、インシュアテックを戦略的に検討する専門セクションの立ち上げが目立ち、米国シリコンバレーにラボを設ける会社もあった。

顧客同士が専門のプロの専門機関を介さずに、安価、迅速かつ容易に、そして安全に取引ができるような事業環境、システムの仕組み、例えば同格＝同等者（Peer）同士のスマホなどを活用したネット取引を、ピア・ツー・ピア取引（P2Pと表記）と称するが、保険の世界でもユーザー同士が保険の取引主体として参画するこのような事業モデル（いわばユーザー自身が一定の自己責任の下にリスクの自己管理が求められ、参加する任意共済のような仕掛け、ドイツのフレンドシュアランス、英国のゲバラ、米国のレモネード）がじわじわと欧米市場でスタートしだし、注目を集めている。

#### ◇新リスクへ挑戦、社会性ある商品開発ラッシュ

デジタル化など情報技術革新に伴い変化するリスクへの保険商品対応も活発化した。金融サービス分野への情報技術革新、例えば仮想通貨等の推進に伴う未知のリスクへの対応、AIやビッグデータ、カメラ・センサー技術などの活用による各種ロボットや自動運転車の開発に伴い、情報トラブル、情報漏えい、サイバー攻撃などのリスクに対する備えも極めて重要かつ喫緊の今日的テーマになってきている。損保各社もこうした点を踏まえ新商品開発を促進・強化させている。自動運転車開発・実走実験に伴うリスクカバー、レベル3までの事故時の被害者救済費用等補償特約の開発、中小法人向けサイバー保険の開発、仮想通貨がらみのリスクカバーの保険開発など新リスクへの対応を図るべく、社会性ある商品開発が目立つ。

損保ビジネスではビジネス社会化の進展を背景に新たなビジネスリスクへの対応を急ぐなど新種分野における商品開発、専門性、プロフェッショナルリズム強化が改めて求められる時代が到来している。国内保険大手がここ数年米国や英国をはじめ海外での保険会社の大型買収の背景の一つだ。さらにはAIGグループ（AIGジャパンホールディングス）は、8月、新事業戦略「コンセプトアクティブ・ケア」を打ち出し、日本の保険の常識を変えろとして、万一の補償の提供に加え、領域を広げ、事故の防止や損害軽減といった先進的なリスク予防サポートの提供とわかりやすい保険の追求を掲げたのが注目される。こうした取り組みの一環として11月15日傘下のAIG富士生命の全株式をFWDに譲渡することで合意、日本の損保市場に経営資源を集中させていくことを明確にした。

#### ◇異業種参入、代理店M&Aが活発化

同業種の大型乗合代理店による広域展開型で異なる強みを持つ乗合代理店（例えば、来店ショップ型や法人市場訪販型）の買収が活発化しているほか、異業種企業の代理店M&Aによる保険参入も活発化し、顧客の獲得を巡る市場競争は熾烈化している。保険以外の異業種が、自社ブランドの強み（市場・顧客、販売力）を活かし、既存の乗合代理店等を買収したり、保険会社と連携し自ら代理店を設立したり、新たな保険会社を設立したり（ローソン）して保険販売に新たに進出してくるケースが目立った。いずれも、自らの戦略的なチャンネル補完・強化、顧客接点の多様化を狙ったM&A戦略展開なのが特徴的だ。地方銀行や証券会社、携帯電話会社、コンビニなど様々な異業種が顧客接点強化、新たな顧客開拓、顧客との関係強化、さらには収益機会の拡大を求めて新規参入してきている。

#### ◇生損保ともに人材養成で新機軸

複数の損保で4月から、中軸の専業代理店の組織化支援として、従来の代理店独立のための代理店研修生制度から、代理店の従業員養成のための出向型代理店研修生制度に転換する動きも目立った。導入保険会社の一つのケースでは、中軸クラスの認定された代理店を対象に、出向モデルによるその従業員育成・支援を基本とする研修生制度に衣替えし、新たにスタートさせた。

従来の白地開拓を基本とする制度を見直し、代理店の保有する既存顧客を一定数担当させてスタートするスキームに切り替えているのが特徴だ。

生保業界も、雇用環境改善の環境下でノルマ営業のイメージが災いし採用難が続いているところから、営業職員の確保のため、初任給引き上げや業績評価の見直しで在籍者の囲い込み、つなぎとめに必死である。

（保険ジャーナリスト、inwatch 編集人）

## 大津宿から京へ（東海道）

東海道は、大津宿に入り札の辻に着きます。札の辻のうち辻とは分岐点、札とは高札場のことで、この地名は金沢、駿府など各地で見られます。

大津の札の辻は、東海道と琵琶湖の西岸沿いに敦賀方面に向かう北国海（街）道の分岐点で、大津の中心地でもあり本陣2軒、脇本陣1軒がありました。ここの名物は大津絵で仏画など色々描かれており土産として有名でした。

東海道は、札ノ辻を離れ坂道を上っていくと古代三関のひとつ、逢坂の関に到着します。現在は石碑で偲ぶばかりですが、かつて都の貴族が東国に赴任する時、この逢坂の関で見送られていました。

このあたりには、百人一首「これやこの行くも帰るも分かれては知るも知らぬも逢坂の関」で有名な蟬丸ゆかりの蟬丸神社が街道沿いに3カ所あります。

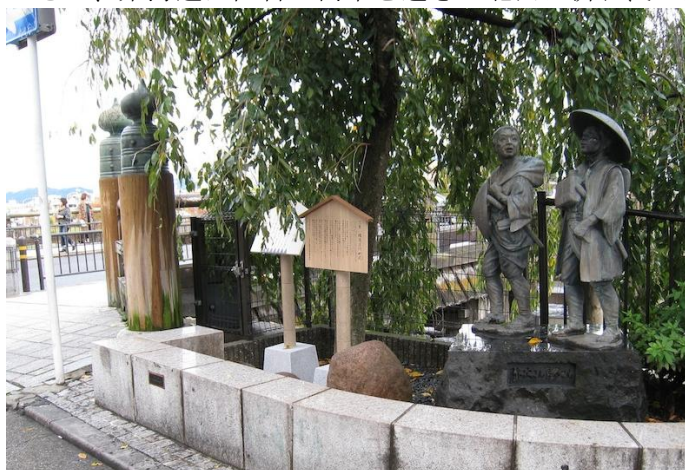
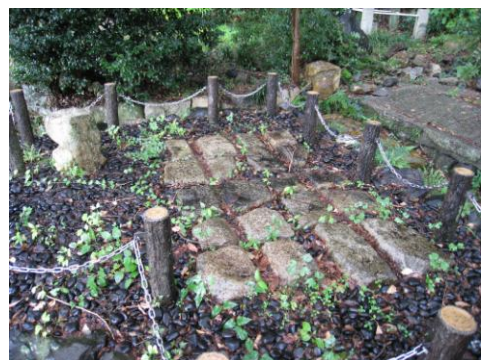
そのうち逢坂の関を京都よりに過ぎたあたりの蟬丸神社の境内には「車石」という石が並べられています。

江戸時代、街道では荷車など車が使用禁止となっていました。それは車輪によって道が悪くなるということでしたが、実際には街道には峠や急坂があり車より牛や馬の背に運んだ方が合理的だったからです。しかし、大津・京都間の東海道では、物資が多くあり、平な四角い石に溝を彫った「車石」を並べ、牛車を通行させたのです。現在、車石は蟬丸神社などに一部が展示されているほか、この辺りの民家の壁なんかに埋め込まれています。

東海道は、京都・山科に入ると、京都に向かう東海道と伏見に向かう分岐点に到着します。西国の大名は京都に入らず伏見経由の街道を通っていました。

さて、東海道は山科の街中を過ぎて北西に折れ長い坂道を上りきると、「蹴上げ」に着きます。このあたりから緩やかな坂道を下るように西に進むと、小さな橋に着きます。この橋から南に少し入ったところに明智光秀の墓があります。東海道に戻り、勤王の志士高山彦三郎の像を左手に見ながら進むと、すぐ鴨川に架かる三条大橋が見えてきます

ここが東海道の終点でもあり西からの起点でした。この三条大橋の右岸の南側には弥次喜多の像があります。この2人の像に会釈して、馬籠峠から始まった中山道・東海道の旅を終えることにします。双六でいえば「上がり」となります。



（まつお・いち）ライフワークは地域史（近世交通史）。

監修に『岐阜地理・地名・地図の謎』（実業之日本社）、『写真アルバム飛騨の昭和』（樹林舎）がある。

岐阜県代協会の皆様、当社はオリックスレンタカー店舗を運営しております株式会社タカサワと申します。  
代車でお困りの際には、是非とも当社のレンタカーサービスをご利用ください！



**メーカー系レンタカー会社ではないので、車種も豊富！**

- 国産全メーカー・輸入車・特殊車両(冷凍車・福祉車・各種トラック)の豊富な車種の取扱いがあります。  
店頭在庫がなくても、グループ内の豊富な車両の中からご要望に添えるお車をお探しします！

**お急ぎの案件でも、迅速にご手配致します！**

- 突然の事故… 代車を一刻も早くお客様の元へ手配しなければ…  
そんな時はお任せ下さい！配車スタッフの多い当社なら迅速にご手配させていただきます！  
もちろん土・日・祝日のご対応もお任せ下さい！
- 工場様へのお届けはもちろんのこと、お客様ご自宅や事故現場へのお届けにも対応させていただきます！

**車種・料金などお困り案件承ります！**

- 車種と料金が見合わないと思う場合でもご相談下さい。豊富なラインナップよりご提案いたします。
- 代車特約など料金上限がある場合でもお気軽にお問い合わせ下さい。ご相談いたします。

**代車でお困りの際、まずは岐阜県最寄り店舗へご連絡下さい！**

- 岐阜県・愛知県はもとより、全国のネットワークからご手配致します。

**株式会社タカサワ 東海地区オリックスレンタカー店舗一覧**

愛知県	1	金山駅前店	5	名古屋駅太閤通口店
	2	春日井店	6	小牧豊田店
	3	一宮店	7	刈谷店
	4	津島店	8	岡崎店

岐阜県	9	岐阜店	TEL 058-268-6543	岐阜市安良田町5-9
	10	大垣店	TEL 0584-93-0543	大垣市長松町小柳1215-2
	11	多治見店	TEL 0572-21-0543	多治見市若松町1-9-1

# お客様満足度 93% の実績

引取納車東海3県下

▶ **ご指定の場所にお伺い。**

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ **「目に見える」安心サポート。**

お客様より絶賛されています

▶ **永久保証で安心のアフターサービス。**



無料代車  
120台以上

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



**0120-102-595**

24時間  
対応

鈮金・塗装  
fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

## J-net レンタリース株式会社

本社所在地 名古屋市東区東桜1-5-7  
TEL: 052-963-8231

レンタカー店舗 岐阜県 4店舗	
Jネットレンタカー岐阜駅前店 (岐阜市加納栄町通2丁目18番地)	TEL: 058-274-0582 FAX: 058-274-0566
Jネットレンタカー大垣店 (大垣市長松町高西1072-1)	TEL: 0584-93-4154 FAX: 0584-93-4155
Jネットレンタカー多治見店 (多治見市宝町11丁目38番1)	TEL: 0572-21-2543 FAX: 0572-21-3707
Jネットレンタカー関店 (関市円保通2丁目3番5号)	TEL: 0575-21-7557 FAX: 0575-21-7558



※その他愛知県11店舗、  
三重県2店舗など直営店・  
フランチャイズ店含めて  
25都道府県にて展開中  
(H25・6月時点)

メーカー・排気量・使いやすさ・環境への配慮をした普通車からワゴン車・輸入車・福祉車両まで、  
様々な車種をご用意しております。  
多種・多様なニーズに応えるために、一人一人がお客様の立場にたった素早い行動を心がけます。

レンタカーのご用命は、是非Jネットレンタカーへ！

## SHINWA グループ的コラム

年末進行による疲れが溜まり、体を楽にしたいなんて思いませんか？私は年中楽になりたいと思ってしまいますが・・・今回は私の個人的主観でお勧めな『SHINWAグループ篠田が推奨する日帰り温泉(県内版)』です。

- \*水晶の湯(海津市) 露天風呂からの眺めが超美景。無料バスに乗り山頂まで行くのでお子様もテンションUP。
- \*池田温泉(池田町) 泉質は美人の湯で気持ち良く、運が良いと本館の滑り台つきのお風呂に入浴可！？
- \*藤橋の湯(揖斐川町) 道の駅藤橋に併設。珍しく予約制ですが、家族風呂設定もあります。
- \*美人の湯かかみがはら(各務原市) 郡上の美人の湯を運送しており、泉質も気持ち良く、ナンカレもお勧め。
- \*三峰(可児市) 室内風呂は大浴槽がどーんとあり圧巻。露天も庭園風で落ち着きます。大人な感じです。
- \*よりみち温泉(土岐市) 土岐プレミアムアウトレット隣。通常サウナにもロウリュウサービスがあり、買物帰りにお勧め。
- \*スパ美輝(下呂市) 湯質はもちろん下呂温泉、浴場も広く種類も豊富。  
併設でホテルあり。郷土の食事がお勧め。
- \*ひめしゃがの湯(下呂市) 茶褐色の温泉ですが、なんと温泉は飲泉！  
飲めちゃう温泉です。郷土料理がありお勧め。
- \*すぱーふる(飛騨市) 男女入替制の温泉で岩風呂と檜風呂の設定があり。  
ロビーの暖炉も気持ち良く、思わず眠ってしまいます。



まだまだお勧めしたい温泉はあるのですが・・・今回はこの辺で。又、会員様でお勧めの日帰り温泉を教えて頂ける方は是非教えてください！以上、『SHINWAグループ篠田が推奨する日帰り温泉(県内版)』レポートでした。迎えます年も、『SHINWAグループ』をよろしく願い申し上げます。

# 毎日があんしん。

県下トップのセキュリティ専門企業の日本ガードが、  
最近な「あんしん」のお手伝いをさせていただきます。

安心・充実のセキュリティ

## HOME SECURITY

- 日本ガードホームセキュリティ
- 短期間ホームセキュリティ
- 見守り情報サービス
- ライフリズム サービス

## OFFICE SECURITY

- 機械警備システム
- 画像監視システム
- 出入管理システム
- 警備輸送システム
- 通貨処理システム 等



## SPECIAL SECURITY

- 交通誘導警備
- 博覧会・各種展示会等の警備
- 雑踏警備
- 要人警備



## ALSO 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6 電話：058-274-4400 担当：清水  
e-mail：eigyounihonguard.co.jp URL：http://www.nihonguard.co.jp

ダメージカー（事故車・中古車）のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

### タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヶ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社 タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712

愛知県名古屋市東区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp



- 本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
- 資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
- ネットワーク／札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本／ブリスベン、ウラジオストク、ドバイ



## 会員投稿



2016年も残り少なくなりました。今年を締めくくる話題が出ている中で今年の流行語大賞が決まりました。

「神ってる」が年間大賞に選ばれました。「神がかっている」さまを表現した省略語だそうです。プロ野球広島カープでの出来事からはじまり世間へ広く浸透したようです。

その他ベスト10入りしている「マイナス金利」のこぼれの方が影響しているように思います。生命保険などの商品にマイナス金利の影響が出ているからです。



そしてもう一つ、今年の漢字が選ばれました。リオデジャネイロオリンピックや政治とカネ問題にちなんで「金」が選ばれました。「金」が選ばれたのは過去に3回目だそうです。



2番目に多かったのは、アメリカ大統領選挙などにちなんで「選」でした。

3番目には熊本地震をはじめ、東北や北海道での大雨などの災害で天変地異が起きたなどとして「変」の漢字が選ばれたようです。

異常気象が原因に思う中で災害に備えての保険が本当に大切なものだと感じています。

小さなことからでもお客様にお声をかけて行きたいと思っています。

2017年 良いお年をお迎えください。

(小倉 治実)

### 編集後記

もう年末だというのに、積雪も無くありがたい日々を過ごしてます。会員の皆様も、そう感じておられる方も多いのではないのでしょうか。一方、近年の大雪を教えに設備投資など準備万端でこの冬を迎えた除雪業者の方々は今の所、空振りの様相で複雑な心境でしょうか。でも、備えていれば安心出来ることは間違いありません。そう、何事も起きてからでは遅いのです。比較的地震が少ない飛騨地方は地震への不安が低く、まだまだ備えが足りません。今後は代協キャンペーン活動を中心に地震保険の啓発・普及に努めなければと思う年の瀬12月です。

(清水公男)

発行日／平成28年12月26日

責任者／畦地正治 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : [gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp](mailto:gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp) <http://gifudaikyo.or.jp/>

#### 【編集室メンバー】

徳永 徹、北村篤俊、水川博之、後藤信男、後藤哲裕、今津洋平、小倉治実、清水公男  
畦地正治、森 信彦